

姫路市中学生スポーツ・文化芸術活動 (新たな地域クラブ活動「姫カツ」) 推進計画【概要版】

令和7年4月版

【背景】 少子化による生徒数や部活数の減少、ニーズの多様化、学校の働き方改革等、社会情勢の変化により、部活動をこれまでの学校単位での体制で運営することが難しくなっており、中学生の豊かなスポーツ・文化芸術活動を実現するための持続可能な活動環境の整備が求められています。

【目的】 中学生がスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる環境づくり



【めざす姿】 **スポーツ・文化芸術を通じた姫路の共育**

生徒 多種多様なスポーツ・文化芸術活動に参加できる機会の確保

地域 多世代の交流による新たなコミュニティの創出や絆の強い地域づくり

学校 学校の働き方改革の推進による、学校教育の質の向上

【本市の方針】

○令和8年(2026年)度の9月以降

「**休日**の学校部活動」にかわり、「新たな地域クラブ活動(姫カツ)」を展開します。

○令和10年(2028年)度の10月以降を目途に

「学校部活動」にかわり

平日・休日ともに「新たな地域クラブ活動(姫カツ)」を展開します。

※令和10年(2028年)度の10月以降を目途とする、平日における新たな地域クラブ活動(姫カツ)の展開に向け、学校部活動のあり方の見直しを一体的に行います。

※今後、国や兵庫県が新たな方針を示した場合などは、必要に応じて本市推進計画の見直しを行います。

【スケジュール】

改革推進期

令和5年～8年(8月)

改革実行期

令和8年(9月)
～10年(9月)

改革完了期

令和10年(10月)～

平日

学校部活動

地域*1(可能な団体から実施)

休日

学校部活動

(実証事業)

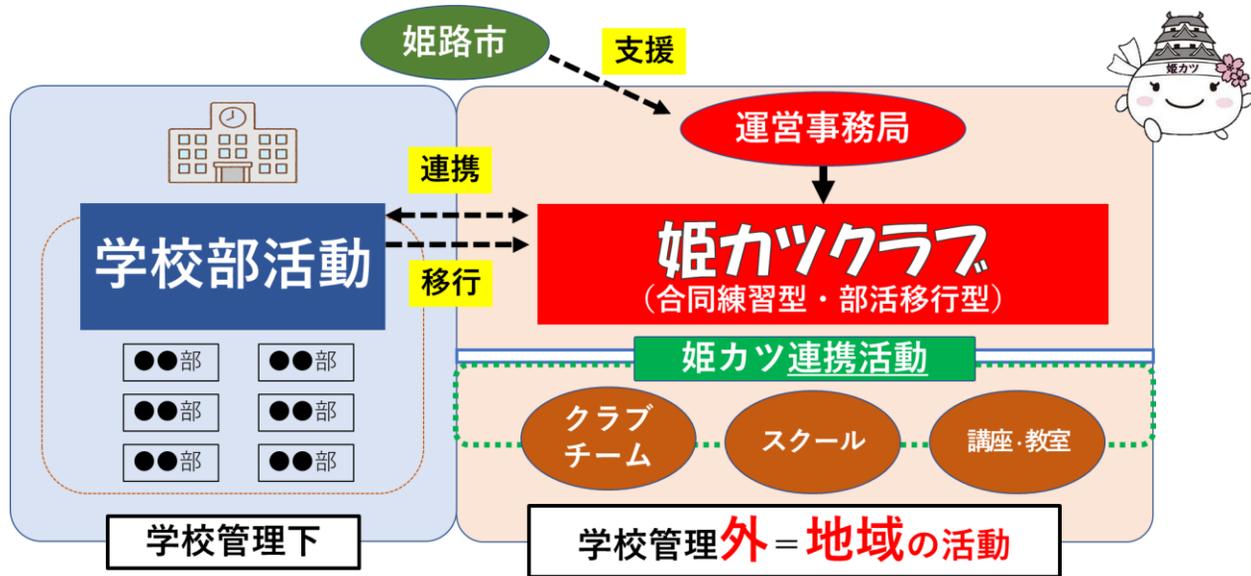
地域(姫カツなど)

学校部活動*2(大会出場時など)

地域
(姫カツなど)

*1 活動体制が整った実施団体から平日の活動を移行します。

*2 体制が整い次第、大会は、地域クラブ(姫カツ部活移行型の実施団体)から参加することを基本とします。



【改革実行期の姫カツ実施形態】

形態	平日	休日	大会出場
主に個人競技 合同練習型	学校部活動	姫カツクラブ 合同練習 ・全市やブロック等の単位で合同練習 (学校の枠をこえた交流によるスキルアップ)	学校 から出場
主に団体競技 部活移行型 (チーム型) 【活動体制が整った場合は平日も移行】	学校部活動	姫カツクラブ (チーム) ・全市やブロック等の単位のチームで練習及び大会参加	姫カツ チームから出場

※今後、競技ごとに実施形態、活動単位、活動場所等を決定します。

姫カツクラブとは

- 学校・地域との連携により、学校部活動を受け入れた団体
- 活動単位は、全市・15ブロック・7ブロック・4ブロック・ほぼ学校単位など、競技によってブロック編成は異なります。

令和7年度	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
6年度入学生(現中2)	中1 学校部活動		中2 学校部活動		中3 学校部活動									
7年度入学生(現中1)			中1 学校部活動		中2 学校部活動 学校部活動 ↓ 地域		中3 学校部活動 地域							
8年度入学生(現小6)					中1 学校部活動 学校部活動 ↓ 地域		中2 学校部活動 地域		中3 学校部活動 地域					
9年度入学生(現小5)							中1 学校部活動 地域		中2 学校部活動 ↓ 地域		中3 地域			
10年度入学生(現小4)									中1 学校部活動 ↓ 地域		中2 地域		中3 地域	
11年度入学生(現小3)											中1 地域		中2 地域	
12年度入学生(現小2)													中1 地域	

令和8年9月～
 休日の学校部活動を
 地域クラブ活動に
 移行

令和10年10月～
 平日・休日共に
 地域クラブ活動に
 完全移行